

# プレサッシュモルタル

## ■ 特 長

1. サッシ廻り充填材として、水の透水を抑えた専用設計のモルタルです。
2. 軽量で、注入器での作業がスムーズに行えます。
3. ダレが少なく、クラックの発生を抑えています。
4. 現場調合と比較して、硬化体の断熱性が高く結露防止に効果があります。
5. 既調合で水を加えるだけなので、常に安定した性能が得られ、品質管理が容易です。

## ■ 用途

- サッシ開口部とコンクリートの隙間充填
- ALC とコンクリートの隙間充填

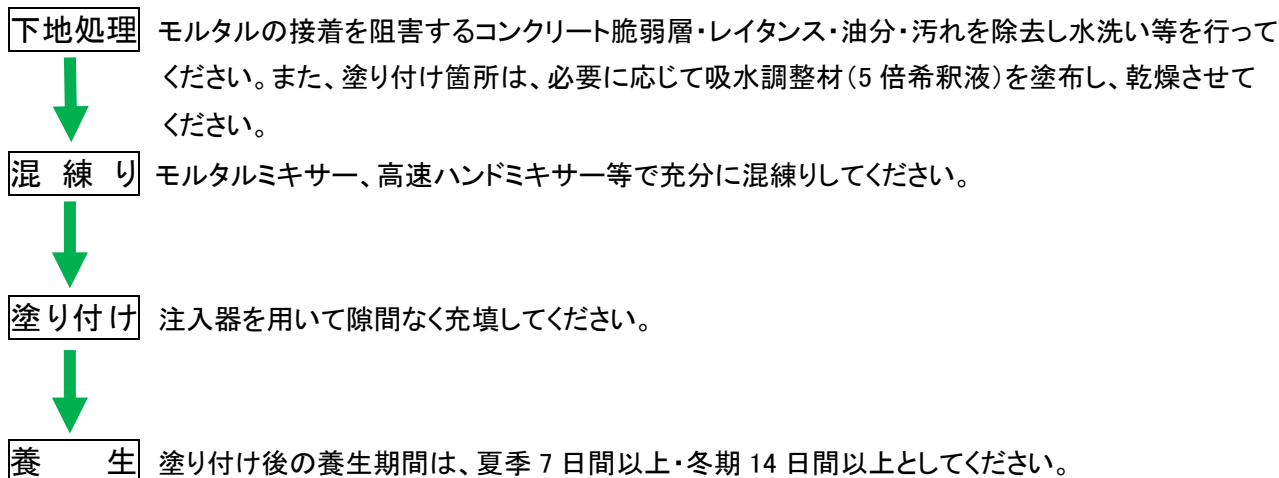
## ■ 適用下地

コンクリート、PC板、  
ALCパネル、コンクリートブロック

## ■ 標準仕様

| 標準調合        |        | 比重(練上容量)            | 1 m <sup>2</sup> あたりの必要袋数 |
|-------------|--------|---------------------|---------------------------|
| プレサッシュモルタル  | 上水道水   | 1.45kg/L<br>(約 17L) | 約 59 袋                    |
| 20 kg (1 袋) | 約 4.8L |                     |                           |

## ■ 施工方法



## ■ 試験結果

| 試験項目   | 単位                | 試験結果       |          | 規格           |
|--------|-------------------|------------|----------|--------------|
|        |                   | プレサッシュモルタル | 現場調合モルタル |              |
| 単位容積質量 | Kg/L              | 1. 45      | 2. 05    | JIS A 1171   |
| フロー    | mm                | 175        | 175      | JIS A 6916   |
| 吸水量    | g                 | 9. 5       | 13. 0    | JIS A 1404   |
| 透水量    | ml/h              | 0. 40      | 0. 70    | JIS A 6916   |
| 圧縮強度   | N/mm <sup>2</sup> | 15. 6      | 20. 4    | JIS A 6916   |
| 曲げ強度   | N/mm <sup>2</sup> | 3. 32      | 4. 10    | JIS A 6916   |
| 熱伝導率   | W/m・k             | 0. 68      | 2. 02    | JIS A 1412-2 |

## ■ ホルムアルデヒド放散等級数

| 日本建築仕上材工業会 |            |
|------------|------------|
| 商品名        | プレサッシュモルタル |
| 登録番号       | 2402032    |
| 放散等級区分表示   | F☆☆☆☆      |
| 製造者等名称     | エコプロテック    |
| ロット番号      | 梱包に表示      |

■ 荷 姿  
プレサッシュモルタル  
粉体: 20kg/袋

### 施工上の注意

●現場で指定材料以外は混入しないでください。●練り混ぜは、上水道水を使用してください。●塗り付け施工からモルタルが硬化するまで、気温3度以上を維持し、凍結防止の為に適切な養生を行ってください。●直射日光の当たる所、通風の激しい場所での施工ではシート等で養生を行ってください。●練り混ぜた材料は、1時間以内に使用してください。●直射日光下及び3℃以下での保管は避けてください。●湿気や雨掛かりに注意して保管してください。

### 安全上の注意

●取り扱い際は、保護メガネ・保護手袋等の保護具を着用してください。●取り扱い後は、顔・手・口等を洗浄してください。●材料が目に入った場合は、ただちに水洗いをしてすみやかに医師の診断を受けてください。●セメントのアルカリ分が皮膚の炎症をおこすおそれがありますので、かゆみや炎症等の症状のある場合は、すみやかに医師の診断を受けてください。●飲み込んだ場合は、直ちに吐かせ医師の診断を受けてください。●漏出した製品が河川・下水道へ流入すると環境を汚染するおそれがありますので充分注意してください。●廃棄する場合は、産業廃棄物として処理してください。



〒547 - 0014 大阪市平野区長吉川辺 3 - 20 - 3

(TEL)06 - 4305 - 3811